

平成 19 年 12 月 21 日

関 係 各 位

独立行政法人国立病院機構西多賀病院  
重症心身障害児（者）医療センター長 大村 清  
（宮城県療育懇談会世話人）

## 第 18 回 宮城県療育懇談会開催のご案内

師走の候、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標記につきましてご案内いたします。重症心身障害児施設の入所者は、平均年齢が 40 歳を超え高齢化が進みつつあります。今回は、「重症心身障害者の高齢化の現状とその課題」というテーマで、下記および別紙の要領にて懇談会を開催いたします。

つきましては、ご多忙とは存じますが、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

### 記

1. 日 時：平成 20 年 1 月 19 日（土） 13 時 30 分から 16 時 00 分
2. 場 所：国立病院機構西多賀病院 第一会議室
3. テーマ：「重症心身障害者の高齢化の現状とその課題」
4. 申込方法：別紙の FAX でお願いします
5. その他：運営費・資料代として 500 円のカンパをお願いしております

以上

（申込み・お問い合わせ）

独立行政法人国立病院機構西多賀病院  
療育指導室長 高橋 昇治  
電話：022-245-2111 FAX：022-243-2530

# 重症心身障害者の 高齢化の現状とその課題

日 時：平成 20 年 1 月 19 日(土) 13 時 30 分から 16 時  
場 所：国立病院機構西多賀病院 第一会議室

## プログラム

1. 開会の挨拶

2. 重症心身障害者の高齢化の現状

① 旧国立療養所型重症心身障害児病棟が直面する現状と課題についての検討  
国立病院機構西多賀病院 児童指導員 八島 猛

② 宮城病院の重症児病棟入所者の現状について  
国立病院機構宮城病院 児童指導員 猪苗代 華恵

3. 高齢化する重症児施設の今後のあり方を考える

① 施設設立当初から重症児にかかわった者の立場から  
尚綱学院大学非常勤講師(元西多賀病院指導室長) 阿部 幸泰

② 施設入所者の保護者の立場から  
西多賀重症児(者)親の会会長 谷口 悦子

③ 在宅重症者の保護者の立場から  
エコー療育園療育長  
宮城県重症心身障害児(者)を守る会副会長  
仙台市重症心身障害児(者)を守る会理事 斎藤 福治

4. 討論

5. 閉会の挨拶

FAX 送信用紙

宛 先： 国立病院機構西多賀病院 療育指導室長 高橋 昇治

FAX:022-243-2530

第 18 回 宮城県療育懇談会(平成 20 年 1 月 19 日)  
参加申込書

所属(団体名): \_\_\_\_\_

申込代表者: \_\_\_\_\_

電話: \_\_\_\_\_

|    | 氏 名 |
|----|-----|
| 1  |     |
| 2  |     |
| 3  |     |
| 4  |     |
| 5  |     |
| 6  |     |
| 7  |     |
| 8  |     |
| 9  |     |
| 10 |     |

会場準備の都合上、平成 20 年 1 月 15 日(火)までご返信ください